

令和2年8月7日

雲仙市

担当課	観光商工部 観光物産課
担当者	参事補 宮原 祐二
電話	0957-38-3111
FAX	0957-38-3205
メール	suishin@city.unzen.lg.jp

産・官・学がチームで「安心・安全な旅」の提供を目指して 「team NAGASAKI SAFETY」始動

標記の件について、下記及び別紙のとおりお知らせいたします。

記

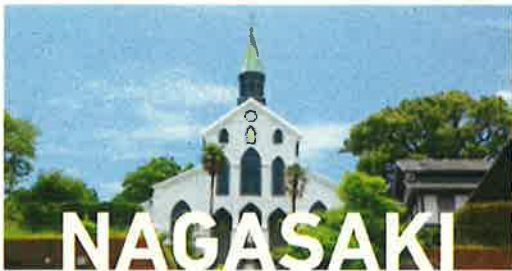
- 【事業名】 「team NAGASAKI SAFETY (チームナガサキセーフティ)」
- 【目的】 新型コロナウイルス感染症が拡大する中、宿泊施設滞在における観光客の感染への不安や懸念は当面残るものと想定されます。
長崎市・雲仙市・佐世保市及び各市旅館ホテル組合・観光協会で「新型コロナウイルス予防対策認定実行委員会（以下、実行委員会）」を立ち上げ「team NAGASAKI SAFETY（読み：チームナガサキセーフティ）」として宿泊客の皆様に安心・安全な宿泊を提供するための取り組みを実施します。
- 【その他】 「team NAGASAKI SAFETY」の詳細につきましては、別添資料(4枚)をご参照ください。
なお、雲仙市の取組みとしては、「UNZEN Safety (ウンゼンセーフティ)」と称します。

team NAGASAKI SAFETY

NAGASAKI / UNZEN / SASEBO

産・官・学がチームで
「安心・安全な旅」の
提供を目指して

始
動



NAGASAKI



UNZEN



SASEBO

新型コロナウイルス禍において、宿泊施設滞在における観光客の新型コロナウイルス感染への不安や懸念は当面残るものと想定されます。

そこで、長崎市・雲仙市・佐世保市の旅館ホテル組合・観光協会・市で「新型コロナウイルス予防対策認定実行委員会(以下、実行委員会)」を立ち上げ、「team NAGASAKI SAFETY(読み:チームナガサキセーフティ)」として宿泊客の皆様へ安心・安全な宿泊を提供するための取り組みを実施します。
[組織図は別途資料参照]

また、長崎大学監修による宿泊施設の新型コロナウイルス予防対策ガイドライン及びビデオ教材を開発、認証された宿泊施設には専用ステッカーをお渡します。全国各地が観光復興のPRに励む中、「安心・安全な旅先」となるよう、「team NAGASAKI SAFETY」に取り組むことで、旅先として選んでいただけるきっかけのひとつにしたいと考えています。

つきましては、3市の関係者、長崎大学でお力添えいただいた先生方が集まり記者発表を行います。

ぜひ、取材いただき、貴メディアで広く周知いただければ幸いです。

※本取組は、新型コロナウイルスの感染を完全に防ぐことを保証するものではありません。あくまでも、予防対策に取り組んで行くことを目的とした認証制度です。

記者発表 概要

とき 8月25日(火) 14:00~

ところ ホテルニュー長崎3階 鳳凰閣

出席者 新型コロナウイルス予防対策認定実行委員会
[予定] 豊饒英之 委員長

- | | |
|--------------------|------------|
| 長崎市旅館ホテル連合会 | 村木 啓介 会長 |
| (一社)雲仙温泉観光協会 | 宮崎 高一 会長 |
| 小浜温泉旅館組合 | 本多 伸吉 組合長 |
| (公財)佐世保観光コンベンション協会 | 川口 裕樹 常務理事 |
| 長崎市観光推進課 | 浦川 信一 課長 |
| 雲仙市観光商工部 | 谷川 裕行 部長 |
| 佐世保市観光商工部 | 中嶋 康子 次長 |
| 長崎大学医学部 | 柳原 克紀 教授 |
| 長崎大学熱帯医学研究所 | 金子 聡 教授 |

お問合せ先

新型コロナウイルス予防対策認定実行委員会
TEL : 095-824-2431 / 平日10:00~17:00

ガイドラインのポスター

3市のステッカーデザイン

データお渡し可能【どちらも番組フリップ用データとして/形式 aiデータ】

team NAGASAKI SAFETY について

◆ 設立の背景

- コロナ禍における旅のスタイルの変化に
適応する必要がある。
- 受け入れ側としても、しっかりと
安心・安全の整備をする必要がある。
- 地域として持続可能な観光まちづくりを担うため。

① 以下のようなデータもあります

JTB総研の調査(2020年5月調査)では、これからの旅行の目的や行き先を選ぶ基準として「安心・安全に旅行ができること」や「三密を避けられること」が多くあがりました。「安心・安全」は今後の旅行をする上での前提条件になりそうです。



team NAGASAKI SAFETY 設立

整備をするだけでなく、安心・安全な
取り組みとして認知されやすい名称のもと
認証し可視化することで、
旅行者の安心感に繋がっていきます。

◆ 長崎大学との連携の経緯

全国的にも長崎大学の感染症予防に対する知見は
注目を浴びており、「長崎大学監修」というのは世の中への
インパクトがある上、より旅行者の安心感につながります。



事業趣旨を含め大学側に話をしたところ快諾いただきました。

長崎大学
監修

- 1 ガイドライン監修
- 2 宿泊業従事者向け教育ビデオ監修

長崎大学医学部
副学部長
柳原 克紀 教授

長崎大学熱帯医学研究所
生態疫学分野
金子 聡 教授

長崎大学
監修

新型コロナウイルス 予防対策の為のガイドライン

10の大項目、58の項目で構成されています。
[詳細は別途資料を配布いたします]

この施設は衛生管理を
徹底しています。



客室の衛生管理、
清掃を徹底しています。



従業員は毎日検温し、
体調不良者の
確認をしています。



安心してお食事を
楽しんでいただけます。



すべてのお客様に
セーフティな行動を
呼びかけます。



ホテルに出入りする
業者の健康チェック
を実施しています。



バックヤードも
衛生活動を
徹底しています。



トイレは感染拡大防止
のルールに基づいて
清掃しています。



緊急時の対策が
用意できています。



最新情報の把握と、
すみやかな情報発信
を行います。



お問合せ先

新型コロナウイルス予防対策認定実行委員会
TEL : 095-824-2431 / 平日10:00~17:00

ガイドラインのポスター

3市のステッカーデザイン

データお渡し可能 [どちらも番組フリップ用データとして / 形式 aiデータ]

team NAGASAKI SAFETY について

◆ ガイドラインの周知徹底

周知のためのツールを用意し、安心・安全な宿泊ができることをPRします。宿泊施設のチーム加入促進も努めます。

ステッカー

team NAGASAKI SAFETYに参加する施設にはステッカーを配布。ガイドラインに沿った衛生活動を行う安全・安心な滞在が叶う宿として周知します。



※イメージです

ポスター

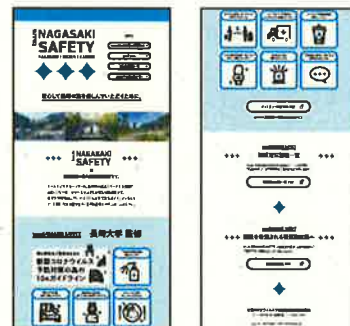
上記のガイドラインをまとめたポスターを印刷・配布。宿泊施設等に掲出し、取り組みを周知します。



※イメージです

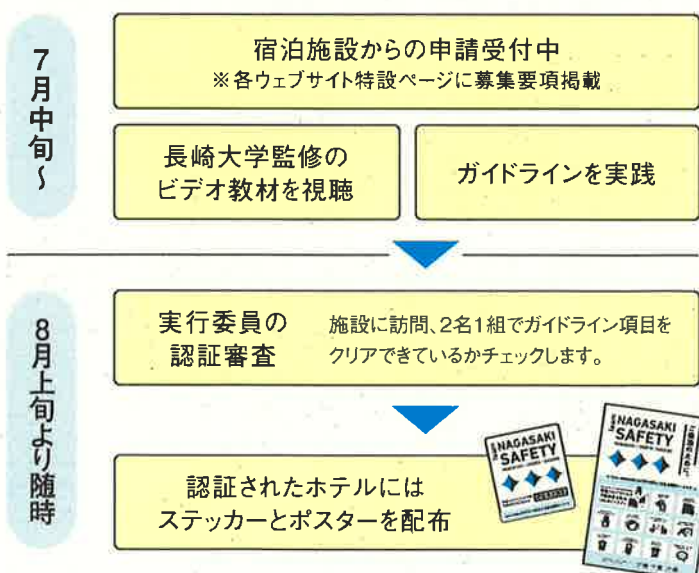
ウェブサイト

長崎市公式観光サイト「あつとながさき」、雲仙市公式サイト、雲仙温泉観光協会サイト、小浜温泉観光協会サイト、「海風の国」佐世保・小値賀観光情報サイト内に、特設ページを設け、活動の概要、ガイドライン、認証宿泊施設の一覧を見れるようにします。



※イメージです

◆ team NAGASAKI SAFETYの認証宿泊施設になるには



◆ 実行委員会の役割

- 1 長崎大学の監修による「宿泊施設における新型コロナウイルス対策ガイドライン」の策定とビデオ教材の作成
- 2 宿泊施設への募集ならびに集約、ガイドライン取組認証の為の審査
- 3 ガイドライン取組に対しての宿泊施設への取組認証

お問合せ先

新型コロナウイルス予防対策認定実行委員会
TEL : 095-824-2431 / 平日10:00~17:00

ガイドラインのポスター

3市のステッカーデザイン

データお渡し可能 [どちらも番組フリップ用データとして/形式 aiデータ]

(新型コロナウイルス予防対策認定実行委員会組織図)

※長崎大学監修協力

